

平成 23 年 8 月 31 日

東日本大震災障害者救援本部 御中

東日本大震災障害者救援募金活動報告書

自立生活センター 自立の魂
～略して じりたま！～
代表：磯部 浩司

この度、横浜市内にある関東学院大学[金沢文庫キャンパス]のご協力の快諾を頂き、大学の学生ボランティア・サポーターの皆様と、平成 23 年 6 月 17 日～平成 23 年 7 月 15 日の期間で、合計 6 日間に渡り募金活動を行いました。

募金方法は、大学内での募金活動と、大学内に常設募金箱の設置、また、ボランティア・サポーターのご提案を頂き、大学の最寄駅である京浜急行「金沢文庫」駅前にて募金活動を行いました。

大学内での募金活動では、学生の皆様が積極的に募金をして頂き、2 日間で、27,642 円、大学内の常設募金箱では、8,158 円。合計 35,800 円となりました。また、金沢文庫駅では、小さい子供たちから大人まで、多くの方々が快く募金して頂き、4 日間で 193,078 円の募金が集まりました。総計では、228,878 円という多くの募金が集まりました。

今回、じりたまとして、はじめての募金活動でした。いざ、募金活動をしようとしても、何もノウハウがなかったので、どうすればいいのか戸惑いました。しかし、学生ボランティア・サポーターでは、震災直後に募金活動をされていたので、募金活動のノウハウや、募金活動時の連携など、学ばせて頂くことばかりで敬服しました。学生ボランティア・サポーターのご協力のお蔭で、募金活動を無事に終えることができました。

また、学内では、多くの学生の方が貴重なお金を積極的に募金してくれたり、駅前では、呼びかけ始めて間もなく、最初に小学生の女の子が、大切なお小遣いを募金してくれたり、一度は通り過ぎた仕事帰りの男性の方が戻ってきて募金してくれたり、足を痛めている年配の方が募金してくれたり、障害を持った方も募金してくれたり、優しい言葉とともに多くの方が募金して頂き、とても感動できる募金活動ができました。

【募金活動の様子】



集まった募金は、8月10日に、大学から「ゆめ風基金」へ送金して頂きました。1日も早く、被災されている障害者の皆様に支援に繋がることを願っています。

また、じりたまでは、今回経験し、学んできたことを活かし、一時的な募金活動ではなく、持続的な募金活動を行って行きたいと思います。

【募金詳細内訳】

	実施日	場所	募金額
第1回	6月17日	校内	19,925円
第2回	6月24日	校内	7,717円
第3回	7月1日	金沢文庫駅前	70,205円
第4回	7月5日	金沢文庫駅前	38,760円
第5回	7月8日	金沢文庫駅前	31,291円
第6回	7月15日	金沢文庫駅前	52,822円
第7回	6月17日～7月8日	常設募金箱※	8,158円
集計			228,878円

※常設募金箱【内訳】

- ① 学部庶務課 7,225円
- ② 購買部 933円